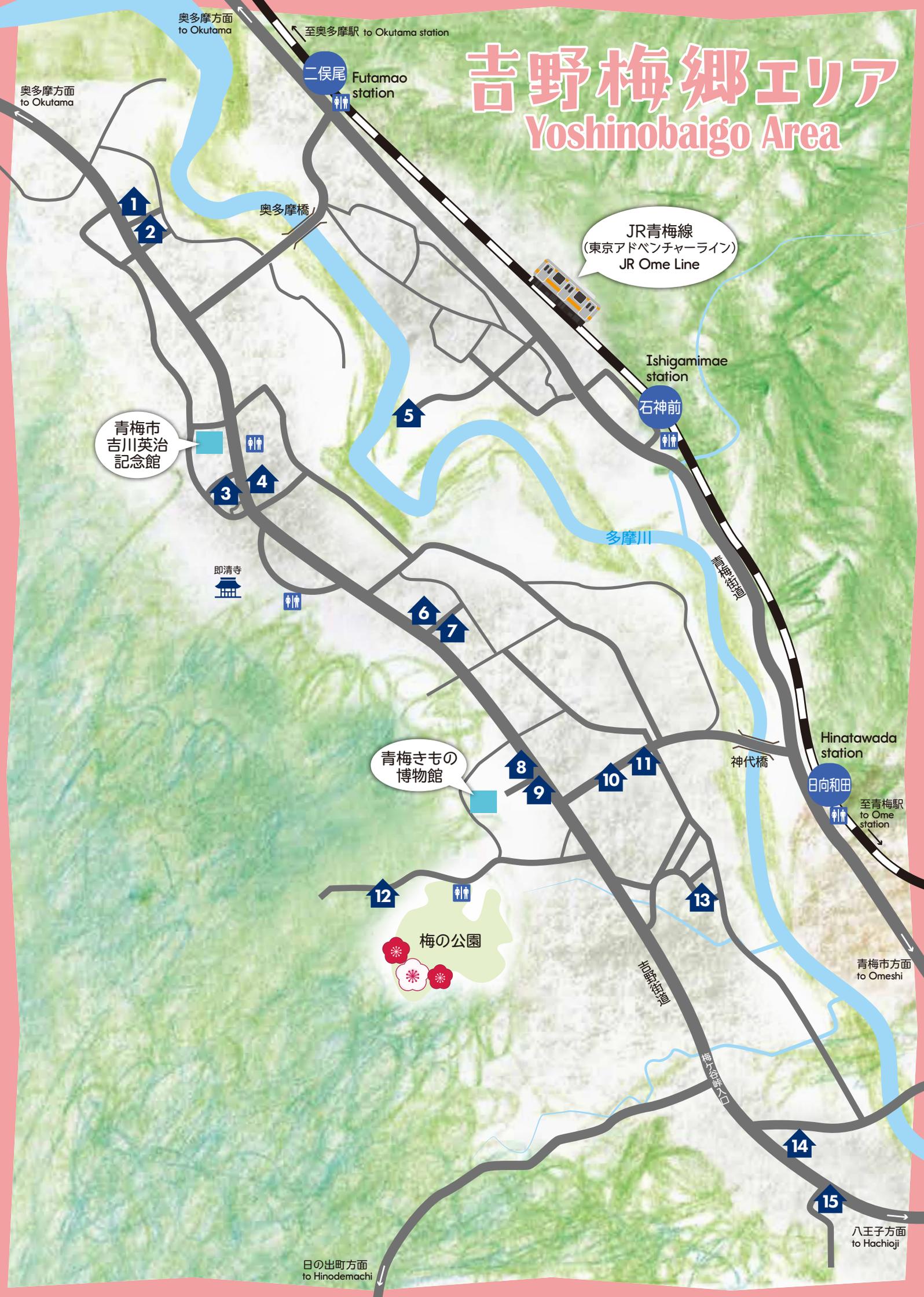


# 吉野梅郷エリア Yoshinobaigo Area



奥多摩方面  
to Okutama

至奥多摩駅 to Okutama station

奥多摩方面  
to Okutama

二俣尾 Futamao  
station

JR青梅線  
(東京アドベンチャーライン)  
JR Ome Line

Ishigamimae  
station

石神前

青梅市  
吉川英治  
記念館

多摩川

即清寺

神代橋

青梅きもの  
博物館

Hinatawada  
station

日向和田

至青梅駅  
to Ome station

梅の公園

青梅市方面  
to Omeshi

日の出町方面  
to Hinodemachi

八王子方面  
to Hachioji

Web	事業所名	Phone	取扱い品
↑1	お好み焼き 久ちゃん	0428-74-9205	
↑2	 ラフティング winds	0428-85-9210	
↑3	 手打うどん さぬき	0428-76-1536	
↑4	 御食事処 かじか	0428-76-0681	
↑5	 東京・青梅石神温泉清流の宿 おくたま路	0428-78-9711	
↑6	 獅子口屋 梅郷支店	0428-76-0747	
↑7	 美よしの園	0428-76-0790	
↑8	 Ramen FeeL	0428-85-9382	
↑9	 HIBACHIYA	0428-74-9393	
↑10	 クルーソーラフティング	0428-74-9386	
↑11	 紅梅苑	0428-76-1881	 
↑12	 創作料理 <small>郷陽</small>	0428-76-3288	
↑13	 T-Rock Village	0428-76-0590	
↑14	 アイムホーム	0428-76-0885	
↑15	 いなりや	0428-76-0915	

### 青梅吉川英治記念館

『宮本武蔵』や『三国志』、『新・平家物語』、『私本太平記』など歴史をテーマにした大衆小説を執筆し、戦前戦後を通して幅広いファンから人気を博した日本を代表する小説家、吉川英治が亡くなって15年経った昭和52（1977）年3月に「吉川英治記念館」が開館しました。記念館として、吉川英治が「草思堂」と名付けた母屋（明治初期の建築）や、一時期書斎として使用された洋風建築の離れ（明治中期の建築）、長屋門や土蔵（弘化4年）などのほか、併設した資料館（谷口吉郎設計）があります。

### 梅の公園

JR 日向和田駅から多摩川を渡って吉野街道へ。  
このあたりは、梅を栽培する農家が多く、吉野梅郷と呼ばれており、その中心が梅の公園です。かつては、約1700本もの梅が咲く関東屈指の名所でしたが、ウメ輪紋ウイルスに感染し、平成26年に伐採されました。平成28年より再植樹が始まり、令和元年までには約1200本が植えられました。  
以前の絶景を取り戻すべく、青梅を代表する梅の公園は、復活にむけ、一歩ずつ歩んでいます。

### 青梅きもの博物館

青梅きもの博物館は、全国でも珍しい着物専門の博物館です。皇室や江戸時代の貴重な衣装が所蔵・展示されています。全国の美術館・博物館の企画展に貸し出される貴重な衣装も間近で見ることができ、日本の伝統美の文化を存分に満喫できるスポットとして人気です。160年前の蔵を改築した風情ある建物の中、ゆったりとした時間を過ごせます。



飲食店  
food



お土産  
Souvenir shop



宿泊  
Stay



アウトドア  
Outdoor



その他  
Other